明治　年　月　日

謹啓仕候本山目下之情況御承知奉存候ニ付
派出上京之以来、我輩之所識承リ及候事柄ヲ
依テ左ニ記シ一班ヲ記シ申候

一　本山之紊乱之随

会計ハ大口負債（五十万円ト五万円ト北濱銀行 二十万円 高倉某 善右衛門 十五万円 鴻池善右衛門外）
ノ外三千五千一万未満ノ請負債ハ無テ延期ノ之ト之ヲ期ハ
五日十日ナトノ短期手形ナレバ日々之レニ追ハレテ日ヲ亦足ラズ
之ヲ短期ナレバ利子ニ支払フツキ金十五万為ナリ
紙筆墨菓子呉服大工左官等ノ如キ諸払一月
以来仕払ヲナサズ
月給ハ五月廿一日ニ四月分ヲ支払セリ
講中ノ評議員会ハ五月廿三日四日五日ト会議ヲ
金五十万円ヲ右会員ニテ融通（五月廿二日ト六月五日ト両度ニ）スルコト
決議ヲ決議セリ以テ門跡ヘ請セリ此レカ之ニ換ヘス
三十一日ニハ一円ノ金モ融通セズ（一万五千円阿部九兵衛和波外九十余ハ融通セリ）（コレハ評議員外ノモノニテ派出ニ係円ナルモノナリ）今日ニ至ルモ融通ノ挽回ヲ
一昨日本山事務ヨリ講中山田定房ヲ呼出セシモ
金五百万円ノ証人タルコトヲ依頼セラレタルモ終ニ承諾
セス　山田定房ハ明治十六年本山改正ノ時
会計ニ入リ四名ノ評議員ノ如キ者ヨリナシタル者ニテ経験
アリ而シテ講中ガ会計ヲ執ルハ不可ナリトシテ神郎者
ノ説ニ不同意ナル人物ニ有之候

右ノ事件不容易事柄ニ関シ一切ノ事務ヲ英人ニ委ネ事務ハ一月以来
休止ノ姿ニテ役人ハ都テ新任ノ者ノ外事務ナキ姿ナリ
従来ハ廣橋伯ト謀リ鴻池ヨリ百万円借入ノ周旋中ナリコレハ
出来ルヤモ計リカタシ島村久ハ融通スル見込ノ由ナリ第二ニ北濱銀
行ト全ク入替ヲナス見込ナリ前者ハ鴻池ノ十萬北濱ノ五十六万
ト合セ七十二万トナリ借銀廿九万円ハ一時本山ニ返ス可トナシ一時ノ難ハ
凌キ得ルナルモ此百万以外ノ古借万数十口ノ要求ハ之レ無之且又
在任中ハ評議員ノ意見ヲ要スル迄ニ評議員ハ本山ニ於テ承諾其
堂所熟覧ニモナシ評議員ニ縁ナキモノハ一切排斥罷免セシ
大略ヲ申上候猶其情実其他ハ口頭ヲ以テ可申上候早々頓首

利明 白

大隈伯爵殿

東京早稲田
大隈伯爵殿
郵便

緘
六月
京都柳馬場三條北
大宮督方ニテ
石川素明
拜
封